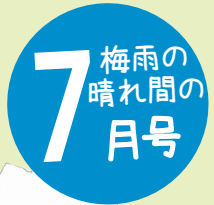




東北・福島+埼玉=福の玉 が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように...



福玉便り

2014年7月1日(火)発行

ふく たま だ よ り

通巻 第26号

発行『福玉便り』編集委員会 (一社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハンズオン埼玉・生活協同組合コープみらい埼玉県本部

編集デザイン:NPO法人ハンズオン埼玉 メール:fukutama@431279.com

連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会:〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4-21 TEL048-833-8731

印刷協力:富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部

ときがわで川遊びとバーベキュー!

8月10日(日) 午前10時~16時頃

比企郡ときがわ町旧大柵第一小学校跡地

暑~い埼玉の夏を楽しく乗り切るために、親子で山歩き&川遊びをしませんか?川遊びの後はみんなでバーベキューを楽しみます。「すいか割り」や「流しそうめん」、子ども向け抽選会も予定しています。埼玉で《田舎あそび》をしましょう!



☆ときがわの河原は富岡町の川と同じくらい美しく澄んでいますよ(N田一押し)。

- 集合・受付 ときがわ町「建具会館駐車場」
- 会場 比企郡ときがわ町旧大柵第一小学校跡地
- 募集人員 中学生までの子供をもつ家族80人
- 参加費 大人1,000円・子供無料
- お申込み・お問合せ 048-833-8731 埼玉労福協まで

嵐山町で「シャンソン」はいかがですか?

8月2日(土) 開場午後2時30分

国立女性教育会館7エック

シャンソンの名曲を一流のシャンソン歌手が分かりやすく楽しく聞かせてくれます。

出演:岩崎桃子、宇佐美一生、坂元ひろ美、真笛ひびき(元宝塚歌劇団)、野坂陽子(野坂昭如さんの妻/宝塚歌劇団出身)



●100名無料ご招待頂きました。(今年で3年目、毎年お声掛け頂いています。)

●お申込み・お問合せ 048-833-8731 埼玉労福協まで

伊奈町にお住まいのみなさま、お待ちしております!

- 8月23日(土) 15時~21時 (20時~花火大会)
- 伊奈町記念公園(駐車場あり)

本誌16号(2013年9月号)でご紹介した伊奈町の高橋美江さん(石巻市牡鹿から上尾平塚団地に避難されたのち伊奈町に在住)が、伊奈町に避難・移住されている方によびかけて会(名称「負けねっちゃん・きらり」)をつくりたいというご連絡がありました。8月23日に行われる伊奈町の花火大会で、観光協会さんのご協力を得てブースを出されるそうです。伊奈町の方、伊奈周辺の方、ぜひご連絡、ご参加ください。「幟をあげておまちしています」とのことです。支援物資もあります。



●連絡先:高橋さん 090-7244-9267



公益財団法人 震災遺児に進学の実を!

みちのく未来基金

震災で親御さんをなくされたお子さんに大学・専門学校の授業料を給付

震災で両親またはどちらかの親を亡くした子どもたちを対象に高校卒業後の大学・短大・専門学校の入学金、授業料を返済不要で、給付します。被災3県外で生活している震災遺児も対象です。

対象:震災で両親またはどちらかの親を亡くした子どもたち

給付金:高校卒業後の大学・短大・専門学校の入学金、授業料を返済不要で給付

(一人あたり年間上限 300万円)

手続き:ウェブサイトにて公開している申請書類等を提出してください

〒981-3135 宮城県仙台市泉区八乙女中央5丁目10番8号 八乙女ユナイトビル 2F 022-343-9996

栃木県市貝町「分譲宅地」提供と 現地見学会の開催について

栃木県市貝町が、「福島第一原発事故で避難している福島県民の皆様在市貝町にある『みどりの森(分譲宅地50区画)』を無償提供する」と発表しました。同町の入野町長は、「避難元へ帰還できるまでの一時期を『福島県民のコミュニティーを維持したまま』市貝町で生活して欲しい」と、提供の理由を述べています。さらに、「友人、親せきや元のご近所同士など、まとまって来ていただけると有難い」とのことです。百聞は一見にしかずということで、「現地見学会」を開催することにしました。



- 日時 7月15日(火) 午前9時さいたま新都心出発
- 会場 栃木県市貝町「役場～分譲地・みどりの森～道の駅～益子町」
- 参加費 大人1,000円程度(昼食代など)
- 募集人員 40人
- 申し込み先 7月7日(月)まで先着で受け付けます。
048-833-8731 埼玉労福協まで

ふくしま不動産なんでも相談会

【ふるさと回帰支援センター・大宮】

福島県に引っ越したいので、できるだけ良い物件を買いたい(借りたい) / 福島県にある不動産を売りたい(貸したい) / 福島県の不動産取得に関する支援は? / 融資を受けたい などなど

- 日時 7月12日(土) 午前12時30分～15時30分
- 会場 NPO法人ふるさと回帰センター(東京都千代田区有楽町・JR有楽町駅そば 東京交通会館6階605)
- 参加費 無料(先着24組程度) 要申し込み
- 申し込み先 03-6273-4401(NPO法人ふるさと回帰センター)

政府出資の原子力損害賠償支援機構による 原子力損害賠償の説明会・相談会

弁護士・不動産鑑定士が「中間指針第4次追補」を中心に宅地・建物・田畑等に関する賠償内容の解説を行います。また、相談にも対応頂けるそうです。

◇開催日時 7月26日(土) 10:00～16:00

◇会場 坂戸市文化施設オルモ・2階ギャラリー

●第1部：説明会 10:00～12:00

避難指示区域(帰還困難区域・居住制限区域・避難指示解除準備区域)に宅地(借地権を含む)・建物・田畑を所有等している方々を対象にした宅地・建物・田畑の賠償に関するご説明

●第2部：個別相談 13:00～16:00

原発事故よりに損害を受けた方全員が対象です。(自主避難含む)
※無料個別相談は1回1時間以内、継続相談も無料です。

第1部、2部両方とも要事前予約 0120-330-540

・予約受付時間9:00～17:00(年中無休)

岩手県庁被災者専用相談ダイヤル

いわて つなぐ

0120-180-279

岩手県外・県内内陸地区にお住まいの方々のためのフリーダイヤルが4月から開設されています。

※ 携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間：月曜日から金曜日(祝日を除く)

午前9時から正午、午後1時から午後5時。

「災害公営住宅のこと…」「仮設住宅を出たあとの住まいのこと…」「沿岸町村にはいつ戻れるのかな…」「岩手県内の被災地に戻るためには?」「もらえる支援金を一通り教えて!」「最近眠れない…」「今後の生活資金が心配…」など、まずは御相談ください。お話をお聞きし、必要な情報をお伝えしたり、専門の相談窓口へのご案内をいたします。(岩手県復興局生活再建課)

大熊町・南相馬市小高区のみなさん! ご連絡おまちしています。

福玉便り編集委員会では、今年度、「タケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラム」のご支援を受けて、二つのプロジェクトを実施することになりました。

一つは、主に自主避難の方々のネットワークづくり(3P参照)。もう一つは、主に大熊町、南相馬市小高区から避難されている方々のネットワークをつくりたいというものです。

大熊町は大柿光史さん(ふじみ野市在住)、小高区は高橋菊生さん(小高区出身で熊谷市在住)のお二人にお願いします。あちこちの交流会などにおじゃまいたします。秋には交流会を開催したいと考えています。

どうぞご連絡おまちしています。

- 連絡先 048-833-8731(埼玉労福協)



●ぼろろん♪カフェ(仮)はじめました

埼玉県内の区域外避難（自主避難）中の人同士でつながれるようなしくみを作るため、第一回目の自主避難ママ会議を開きました。

まずひとつめの大事な議題は、会の名称についてでした。「自主避難ママ会議」ってかたいねえ、ということになり、今後、親しみやすく覚えてもらえるように、みんなで名前を考え、「ぼろろん」に決まりました。

かわいらしい、温かい、心の休まる音。そんな場づくりができたらいいなという思いがこめられています。

第1回の「ぼろろん♪カフェ」(仮)

開催日時・場所は、

7月26日(土)12時～14時
東京サマーランド 大広間2階

大広間2階に、わかりやすく、ピンク色ののぼりをたてておく予定です。

大広間でランチを食べながら、区域外避難中（自主避難中）のお父さん、お母さんたちがお話しする場ができたらいいな……と思っています。

どうぞ、お立ち寄りください。

【ぼろろん♪カフェ(仮)のこれから】

●メーリングリストを作ります。
「登録します!」という方は、ぜひ、cheer@kxa.biglobe.ne.jp までメールをください。

●今後～

①埼玉便りママ版(仮)を2回出します。②もう一回、イベント(バスツアー)を考えています。

埼玉県には、実家に避難しているママも多いようです。実家に避難しているママさんも、もちろん各種イベントに大歓迎です。遠慮なく、「ぼろろん♪カフェ」にもご参加くださいね。

埼玉ママカフェ vol.3

カラダがよろこぶ呼吸のひみつ ～ヨガ編



陽のような女性です。もともと神戸のご出身で、1995年の阪神淡路大震災を経験されています。現在は、沖縄にお住いで、全国各地でヨガの教室をひらいています。

今井新子先生 「中学の先生でした」という自己紹介に納得してしまっ、ハキハキした話し方で、笑顔も素敵な太陽のようですね。

うと、「あんな格好やこんな格好をさせられて、きつと筋肉痛になるに違いない」と思う人も多いかもしませんが、今回、インストラクターとして来てくださった今井新子先生のヨガは、80%くらいが、新子先生

「楽しい」の関係。こうして言葉にしてみようと、とてもつまらない話のように感じますが、参加者はみな、「きやーきゃー」子どものように、おおはしゃぎ。先

その後、おにぎりな

「また、新子先生に会いたい」とても前向きな気持ちになったのが、不思議」という声もあり、近々、第2回の開催を計画しています。

6月2日、福玉ママカフェで開催されたヨガに参加しました。「ヨガ」というと、「あんな格好やこんな格好をさせられて、きつと筋肉痛になるに違いない」と思う人も多いかもしませんが、今回、インストラクターとして来てくださった今井新子先生のヨガは、80%くらいが、新子先生

生の指示通り、真剣に動きます。髪の毛も振り乱すほどの真剣さです。その後、呼吸法をふたつ、教えてもらいつつ、ヨガをやりはじめたころには、「あと20分で終わっちゃう」……

ど、参加者で持ち寄ったおかずやお菓子を、みんなでいただきました。その歓談の時間は、ひとりひとりのお話をゆっくり伺える、よい時間でした。

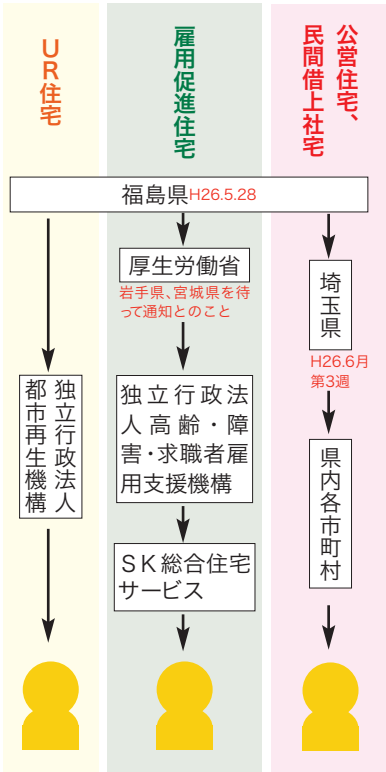
WATER ADVENTURE 東京サマーランドにご招待

7月26日(土) 先着順に300名
西部第四地域労福協が主催する「サマーイベント(東京サマーランド)」に300名をご招待します。

- 日時 7月26日(土) 午前10時集合(雨天決行)
- 会場 東京サマーランド(東京都あきる野市) 現地集合
- お申込 2014年7月1日(火)午前10時から7月17日(木)まで先着で受け付けます。お申込みは、平日の午前10時から午後5時の間にお問い合わせ致します。先着300名に達した段階でキャンセル待ちとなります。048-833-8731(埼玉労福協)まで。
- 備考 現地までの交通費は参加者負担となります。



「通知」の流れ



通知が届くのは、「どの種類の住宅にお住まいか」によっても違いますし、また、「どこの市町村にお住まいか」によっても違ってきます。

【福島県】応急仮設住宅の供与期間が、平成28年3月に延長されました

平成26年5月28日、福島県から、「東日本大震災に係る応急仮設住宅の供与期間延長について」という通知が発表されました。「平成28年3月まで、供与期間を1年延長する」というもので、ひとまず安心の内容でした。(編集部・伊藤)

◆通知はいつくるの？

みなさんのお手元にはまだ「延長します」という通知が行っていないと思います。もしかしたら、しばらく、届かないかもしれません。なぜ、すぐ届かないのでしょうか。その原因を調べました。

①埼玉県から市町村には、6月3週中に送付する
5月28日に発表したのは福島県です。宮城県、岩手県は、

②その後、それぞれ、届く経路が分かれる
通知が届くのは、「どの種類の住宅(※)にお住まいか」によっても違いますし、また、「どこの市町村にお住まいか」によっても違ってきます。

公営住宅、民間借上住宅、民間借上社宅の場合は、埼玉県から、各市町村に通知が行きます。

雇用促進住宅の場合は、厚生労働省↓独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構↓SK総合住宅サービスという順で通知が行きます。

UR住宅は、福島県↓独立行政法人都市再生機構という順に通知が行きます。

通知が行った先で、どういった手続きがなされ、通知になって届くのかは、それぞれ違うようですが、何らかのプロセスを経て、みなさんのご自宅に届きます。

福島県から直接、避難されている方に届くわけではないので、タイムラグが生じてしまうようです。

たとえば、昨年のケースでは、福

▼住宅関連の動き
6月12日に加須市内の双葉町民有志が「埼玉県での復興公



営住宅の建設」を要請しました。これまで署名活動や双葉町・福島県への要請を行ってきた有志の方が、町民の紹介で公明党福島復興対策担当の国会議員の方々に要請を行ったものです。今後も各党への要請を模索するようです。(編集部・永田)

島県は平成25年4月17日に通知を出していますが、「9月に自宅にお知らせが届きました」という方、ぎりぎりの年末に届いた方もいます。

「域条件」

供与期間が延長にならなかった地域がありました。

桜枝岐村、只見町、柳津町、三島町、昭和村の会津5町村です。

「通知が来るまでは安心できない」「子どもの進学の計画をたてられない」という声もあります。

「今回指定した5町村には避難者がいないから、実質打ち切った、とは言えない」という話を聞いています。では、なぜあえて明記したのだろうか？という疑問が生じます。平成28年3月以降、この5町村から、「供与延長対象外地域」を拡げていくのではないかと、この点についても考えられます。この点については、特に避難指示区域外(II自主避難区域)のみなさんと共に、気にかけていく必要もあるかもしれません。

◆今回気になった延長の「地

たいと思っています。

双葉町復興支援員「ふたさば」 飯嶋麻里さん

全国各地に分散している町民のニーズを把握するとともに、町民のコミュニティを再建していくためには、役場と町民とのコミュニケーションを円滑し、町民の復興に向けた力を引き出す支援が求められています。そこで、双葉町では、避難先でのコミュニティの維持・発展を進めたいため、福島県内6人、県外に1人の支援委員を配置しています（一般社団法人RCF復興支援チームへ業務委託）。今回は、県外の支援員第1号となった飯嶋麻里さんをご紹介します。

「以前は、東京都内で介護保険制度や障がい者自立支援法に基づく、福祉支援関連の会社に勤務していました。2011年の震災以来、復興支援に興味があり、ずっと心のどこかで何かできないかと思っていました。復興支援をしている知人からこの制度の事を聞き、これまでの仕事を退職することを決意し、応募、そして採用していただきました。

4月1日より加須市騎西にある双葉町埼玉支所近くの支援員事務所に拠点置き、活動しています。現在



は、1人ですが福島県内で活動している6人の先輩からアドバイスをもらったり、研修や交流会に参加し、支援の在り方を学んでいます。

双葉町役場と常に連携を密にして、埼玉県はもとより広域避難されている方の状況をつかみ、自分の存在を知ってもらうことが、現在の課題となっています。

現在、双葉町社会福祉協議会が主催するサロンや、町民自ら開催する集まりに参加させていただき、多くの町民の方々のかかわりが始まっています。「笑顔」を絶や

さめように、また、自分自身が「元氣」であり続けるよう心がけながら、町民の方々の話をたくさん聴き、その中で自分が何をすべきかを学ぶ姿勢を忘れぬようにと心がけています。そして、町民の方々が、町民同士の『つながり』や、現在お住まいの地域の方々と『つながり』を深めていき、結果として『復興への糸口や力』を紡ぎだしていけるような状況づくりのお手伝いができたらと考えています。

震災や原発事故によって、双葉町の方々は今までに考えたことのない問題を抱えています。私がお仕事をさせていただくことで、私の仲間をはじめ、世代を超えていろいろな方に、「この震災の事を伝えていきたい」と思っています。風化させない努力とともに、地域や人を繋いでいきながら、今双葉町の復興に関わることに感謝し、町民の皆さんとともに歩んでいける存在を目指しています（取材：コープみらい編集部・福岡）

◆「1年ごと」の更新は何とかならないのか／転居は認められないのか

住宅の支援がいつまで続くのか、1年ごとにわかるのでは、人生設計が成り立たない、という声も聞きます。平成28年3月以降のことを、どう考えていけばいいのか、その問題に対しての答えは、今回も得られていません。

また、震災直後の混乱の中で何とかみつけた住宅が、生活にまったく合わない間取りだった、という方や、子どもの成長と共に、家族の状況も変化した方、新しい命を迎えた方など、様々なケースで、応急仮設住宅からの住み替えを望む声もあります。

この件については、東京都の避難者の団体「ひなん生活をまもる会」が、16002筆の署名を、集めて、内閣府・福島県・東京都に提出をしています。

これに対して、どういった対応がなされているのか、こちらも注目です。

◆今後に向けて

供与期間の判断材料になるものとして、「復興公営住宅」の整備の状況、除染の進み具合

合なども考えられる、このことでした。

また、「阪神淡路大震災」のときの応急仮設住宅の供与期間が5年間。それは、ひとつの目安になるだろう」という話も聞きます。

でも、阪神淡路大震災は、原子力災害ではありませんでした。原子力発電所事故に対応するための応急仮設住宅の供与期間は、自然災害のケースとは別のものとして考え、さまざまな問題を勘案し、適切な施策を打ち出してほしいと思います。

平成28年3月以降の住宅の供与に関しては、現在のしくみのままであれば、来年の4月頃から、国と被災県との協議が始まり、その後、決定の通知が出されることになると思います。

今後も、住宅の問題については、各地の動き、さまざまな院内集会や市民団体の活動などと共に、お伝えします。

（※）県営住宅、市町村営住宅、雇用促進住宅、UR住宅、民間借住宅、民間借上住宅などがあります。

埼玉県の高校入試のしくみ



6月15日、ときわ会館にて東日本大震災・福島第一原発事故による広域避難をされている中学生(小学

生)を持つご両親及びご本人を対象とした進学教育説明会が開催され、約10名の方が足を運んでくださいました。

埼玉県教育局の田邊さん、菅崎さんが県立高校受検の概要について、埼玉県労働者福祉協議会の永田さんから教育資金について、受検の体験報告として太田さんがお話ししてくださいました。

埼玉県の高校の入学試験は主に私立学校法人が運営する①私立高校の入学試験と埼玉県やさいたま市などが運営する②公立高校の入学試験のふたつに大きく分け

ることができ、試験の時期は私立高校入試が1月下旬、公立高校入試は3月上旬となっています。ただし、この二つの試験では合否判定の仕事が大きく異なるので注意が必要です。今回は公立高校入試の話が中心でしたが、私立高校入試の話も加えて報告していきたいと思

旬、公立高校入試は3月上旬となっています。ただし、この二つの試験では合否判定の仕事が大きく異なるので注意が必要です。今回は公立高校入試の話が中心でしたが、私立高校入試の話も加えて報告していきたいと思

●私立高校の場合

私立高校では英・数・国三科目の試験だけで合否を判定しているように考えられがちです。しかし実際には北辰テストという業者テストの成績を重視している学校が多いのです。北辰テストとは、北辰図書という会社が一月に一度行っている埼玉県の中学生を対象とした模擬試験です。7月から12月に行われるこの北辰テストにおいて、高校側が基準として設定した偏差値より高い偏差値を数回取ること

で高校側から「確約」というものを得ることができ、「確約」とは当日の試験を欠席したり、入試時に著しく悪い点数を取ったりしなければ合格させるという約束のようなものです。「確約」を得るためには、各私立高校が9月以降に行う学校説明会や個別相談会に北辰テストの成績を持ち、出向く必要があります。学校説明会や個別相談会の日程は各高校のホームページにて確認ができます。

	私立学校	公立学校
試験時期	1月下旬	3月上旬
合否判定	科目結果判定と併せて、北辰テストの成績も参考に「確約」を定	4科目の面接試験もあ

この「確約」を得ることができた中学生は9割以上の確率で私立高校に合格しているようです。ただ「確約」がなければ、絶対に合格できないというわけではありません。この9科目の5段階評価の成績を9×5の45点満点と考え、第1学年、第2学年、第3学年それぞれの学年の評定を合計して求めることができます。またこの内申点には、生徒会活動や委員会活動、部活動の成績、漢検や英検などの検定の取得も加味されます。高校によって内申点を重視するか試験の結果を重視するかは異なるので、受験校を

決定する際には内申点の扱い方をホームページなどで確認してください。

●進学相談にお越しいただいた方の声

「本日は県の入試担当の方から貴重な話を聞くことができました。福島と埼玉の入試制度の違いに困惑していましたが、子どもの進路のことを考える時には学校の先生と相談できる信頼関係が大切だと思います。埼玉県は福島と違い、学校数も多いので情報収集が大切だと感じました。」とのことです。(郡山↓さいたま・S.Wさん)

埼玉県は147校もの高校があるため、選択肢が多すぎて選ぶだけでも大変です。志望校を決定する際には偏差値だけではなく、通学時間、高校の雰囲気、学校行事などを踏まえ、本人に校風が合っているかや本人の入学への意志が大切になってくると思います。(編集部・埼玉大学石川洋介)

標葉せんだん太鼓の力で

標葉せんだん太鼓保存会 今泉春雄さん

標葉せんだん太鼓保存会の副会長として全国をまわっていらっしゃる今泉さんにお話をうかがいました。

(取材：コープみらい／編集部・福岡)

震災前には、イベント等で年間60回くらいの演奏の機会を頂いていました。

震災後、2011年6月に、福島県太鼓フェスティバルへの出場依頼がありました。

「こんな状況の時に、太鼓なんかやっていると、最初は躊躇しましたが、私たちも頑張っているところを観て、練習もままならぬので、演奏依頼がきても集まれないときもあり、お断りせざるを得ないこともありまし



【標葉せんだん太鼓保存会】

平成4年、「初心を忘れず、和太鼓をこよなく愛し、独自の創造力で活動する集団」を合言葉に双葉町で結成。現在は双葉町に限らず、町内外からも多くのメンバーが参加。福島県内はもとより、全国各地のイベント等においても演奏。東北大会出場3回、幕張メッセでのコンテスト2回連続優勝、太鼓の甲子園と呼ばれる岩手県陸前高田の全国太鼓フェスティバル3回出場。毎年、相馬野馬追祭りでも演奏している。



ただ「元気でやってる保存会」を観てもらいたかったから再スタートしたというのが震災後の活動でした。

同じ双葉の方々に聴いていた後で、感想を聞いてみると、震災前の練習の時などは、太鼓の音は雑音しか聞こえず、うるさかったのですが、震災後改めて聴くと、こんなにもいいものだったと気付いた、心に沁みる、と涙を流してくれるのです。

それを聞いてからは、被災し各地に避難している方々の元気につながるならと、声がかかれれば全国どこへでも行くようにし

ています。

昨年12月には、東京国際フォーラムでのステージ、避難者だけでなく多くの皆さんに元気と感動を味わって頂きました。これからも、全国に避難をしている多くの被災者の皆さんのために、全身全霊で太鼓を打ち続けたいと思います。

今後は、現在の活動拠点(中通り)と並行して、いわき市にも活動の拠点を作る事になっています。それは、役場機能が移転したこともあり、多くの町民の方々を巻き込んだ「せんだん太鼓」にする事とともに、再開した小学校の生徒さんたちにも双葉の伝統を伝えていこうと考えたからです。

双葉町の心を、いつまでも大切にしてもらいたい、そして双葉の音を残すのだ……そんな思いが私たちを動かしているのです。

夏には、いわき市で開催される「集まれ！双葉っ子2014」で、南小学校・北小学校、そして中高の生徒たちの再開の場で演奏します。

ありがとうございます！

本誌の印刷は、『富士ゼロックス埼玉端数倶楽部』(社員ボランティア)の皆様にご協力いただいております。



「赤い羽根共同募金の災害ボランティア・NPO活動サポート募金」(ボラサポ)の助成金をいただいて、発行しています。



福玉便りのお届け作業を一緒にやったださる方、大募集

7月28日(月)13:30-16:00ごろ可能な時間で。場所:埼玉労福協
手も動かしますが、口のほうが多く動いていると言われています(笑)。たまたま時間あいてるよ、という方が、いらっしゃいましたら、ご連絡おまちしてます。
労福協048-833-8731まで。



7月

月	火	水	木	金	土	日	
	1	2	<p>■杉戸町 つつじの里サロン 13:30~15:30</p> <p>杉戸住宅 6-301 毎週末曜★</p> <p>0480-31-0055 (つつじの里サロン事務局)</p> <p>■加須市</p> <p>双葉町老人クラブ女性会&さいがいつながりカフェ</p> <p>9:30~11:30 いきいきサポートセンター080-5532-7380 (薄井さん)</p>	4	<p>■上尾市 東日本大震災に咲く会ひまわり会合</p> <p>10:00~12:00 シラコバト団地第一集会所</p> <p>048-607-6723 (団地自治会事務所)</p> <p>080-3091-6215 (橘さん)</p> <p>■加須市 かぞびばプレーパーク 10:00~15:00</p> <p>騎西中央公園 080-6721-6858 (谷居さん)</p>	6	<p>■坂戸市・鶴ヶ島市・川越市</p> <p>こみカフェ 10:00~</p> <p>JUN ホール (川越市)</p> <p>070-6651-9259 (伊藤さん)</p>
7	8	9	<p>■さいたま市 さいがいつながりカフェ</p> <p>11:00~15:00 WithYou さいたま4F 和室</p> <p>048-601-3111</p> <p>■加須市 双葉町民によるボランティアカフェ</p> <p>10:00~15:00 いきいきサポートセンター</p> <p>賠償勉強会・個別相談会</p> <p>048-829-7400(SSN)</p> <p>■草加市 つながりの会 東北復興支援販売</p> <p>10:30~17:00 物産・観光情報センター</p> <p>048-932-6770</p> <p>(草加市社協地域福祉担当)</p>	11	<p>■上尾市 向原団地被災者の会 18:00~</p> <p>向原団地集会所 070-5322-2922 (富永さん)</p> <p>■新座市 新座さいがいつながりカフェ</p> <p>(司法書士による相談対応) 13:00~16:00</p> <p>国家公務員宿舎1号棟1階集会所</p> <p>090-2402-9155(谷森さん) 080-6023-2799(福地さん)</p> <p>■さいたま市 見沼田んぼ体験説明会 かき氷大会</p> <p>9:00~12:00 048-834-2052 (ハンスオン埼玉)</p> <p>■千代田区 不動産相談会 12:30~15:30</p> <p>東京交通会館 605 03-6273-4401 (NPO法人ふるさと回帰センター)</p> <p>■熊谷市 ふるさと交流サロン 冷やし中華ハイキング</p> <p>&情報交換・懇親会 11:00~15:00 コープみらい熊谷</p> <p>店コープメイト室 080-5430-5452 (駒宮さん)</p>	13	<p>■ふじみ野市</p> <p>おあがんなんしょ</p> <p>七夕飾りづくり</p> <p>(本音を短冊に・軽食あり)</p> <p>10:00~16:00</p> <p>フクトピア</p> <p>090-5345-8408</p> <p>(松館さん)</p> <p>■羽生市</p> <p>羽生つながりカフェ</p> <p>13:00~15:00</p> <p>パープル羽生和室</p> <p>ホールでは音楽コンサートも</p> <p>開催中です</p>
14	15	16	<p>■川口市 ひまわり会の</p> <p>やすらぎ会館</p> <p>10:00~ おしゃべりサロン</p> <p>13:00~ (企画中)</p> <p>080-5431-0123 (島田さん)</p> <p>■所沢市 オールスター戦</p> <p>18:00~プレーボール</p> <p>西武ドーム球場</p> <p>(埼玉労福協)</p>	17	<p>■加須市 双葉歌う会 13:30~ 寄り添い</p> <p>ステーション騎西 090-1650-2874 (富沢さん)</p> <p>■加須市 かぞびばプレーパーク 10:00~15:00</p> <p>騎西中央公園 080-6721-6858 (谷居さん)</p> <p>■富士見市 お茶のみ交流会 10:00~12:30</p> <p>市民福祉活動センターぱれっと</p> <p>049-251-2711 (富士見市安心安全課)</p>	20	<p>■越谷市 ひだまり広場</p> <p>12:30~16:30 ほっと越谷</p> <p>090-5829-6670 (矢澤さん)</p> <p>■所沢市 青空あおぞら</p> <p>27</p> <p>納涼会 17:00~ 場所調整中</p> <p>048-829-7400(SSN)</p> <p>■坂戸市 政府出資の原子力損害賠償</p> <p>支援機構による原子力損害賠償</p> <p>説明会・相談会 坂戸市</p> <p>文化施設オルモ 詳細2ページ</p>
21	22	23	<p>■久喜市 お茶こ</p> <p>ふるさと会</p> <p>10:00~12:00</p> <p>ライフサポートステーション</p> <p>090-6855-7140</p> <p>(木幡さん)</p> <p>■さいたま市 さいがいつながりカフェ</p> <p>11:00~15:00</p> <p>WithYou さいたま4F 和室 048-601-3111</p> <p>■春日部市 春日部つながりカフェ</p> <p>賠償勉強会・個別相談会</p> <p>13:30~16:00 コーププラザ春日部3F第2会議室</p> <p>048-829-7400(SSN)</p>	24	<p>■あきる野市 サマーランドご招待</p> <p>(埼玉労福協) ぼろろんカフェ</p> <p>東京サマーランド大広間2階 詳細→3ページ</p> <p>■加須市 10:00~14:00 ぴえろの遊び場</p> <p>ホッとサロン 騎西コミュニティセンター</p>	27	<p>■嵐山町 パリ祭 シャンソンコンサート</p> <p>2</p> <p>ヌエック 15:00 詳細1ページ</p> <p>■上尾市 東日本大震災に咲く会ひまわり会合</p> <p>10:00~12:00 シラコバト団地第一集会所</p> <p>048-607-6723 (団地自治会事務所)</p> <p>080-3091-6215 (橘さん)</p> <p>■加須市 かぞびばプレーパーク 10:00~15:00</p> <p>騎西中央公園 080-6721-6858 (谷居さん)</p>
28	29	30	<p>■さいたま市 福玉 ボウリング大会</p> <p>15:00~ ラウンド1大宮店 (予定)</p> <p>048-833-8731 (埼玉労福協)</p>	31	<p>■加須市 双葉町老人クラブ女性会&さいがいつながりカフェ</p> <p>7</p> <p>9:30~11:30 いきいきサポートセンター</p> <p>080-5532-7380 (薄井さん)</p>	3	<p>8月</p>
4	5	6	<p>■草加市 つながりの会 東北復興支援販売</p> <p>10:30~17:00 物産・観光情報センター</p> <p>048-932-6770 (草加市社協地域福祉担当)</p>	14	<p>■加須市 かぞびばプレーパーク 10:00~15:00</p> <p>騎西中央公園 080-6721-6858 (谷居さん)</p>	10	<p>■ときがわ町</p> <p>パーベキュー</p> <p>10:00~16:00 旧大柵第一</p> <p>小学校跡地 (詳細1ページ)</p>
11	12	13	<p>■川口市 ひまわり会の</p> <p>やすらぎ会館</p> <p>10:00~ おしゃべりサロン</p> <p>13:00~ (企画中)</p> <p>080-5431-0123 (島田さん)</p>	15	<p>■新座市 新座さいがいつながりカフェ 13:00~16:00</p> <p>司法書士による相談対応可 国家公務員宿舎1号棟1階集会所</p> <p>090-2402-9155 (谷森さん) 080-6023-2799 (福地さん)</p> <p>■伊奈町 負けねっちゃん・きらり 交流会、花火大会への参加</p> <p>15:00~21:00 伊奈町記念公園 090-7244-9267 (高橋さん)</p> <p>■加須市 ぴえろの遊び場 ホッとサロン 10:00~14:00</p> <p>騎西コミュニティセンター</p>	17	
18	19	20	<p>■さいたま市 さいがいつながりカフェ 11:00~15:00</p> <p>WithYou さいたま4F 和室 048-601-3111</p>	21	<p>■ふじみ野市 おあがんなんしょ</p> <p>東北の仲間で語ろう 相馬盆踊り・浪江焼きそば他</p> <p>時間未定 福岡中央公園</p> <p>090-5345-8408 (松館さん)</p>	24	
25	26	27		28		31	

■加須市 「ふれあいパラの会」

フラワーアレンジメント教室

13:30~寄り添い

ステーション騎西

090-1650-2874 (富沢さん)

市貝町分譲宅地

見学会

詳細→2ページ

(埼玉労福協)

■久喜市 お茶こ

ふるさと会

10:00~12:00

ライフサポートステーション

090-6855-7140 (木幡さん)

福玉便り 8月号

発送作業 とぎわ会館

(埼玉労福協)

本誌に関するご連絡はこちらまで

『福玉便り』編集委員会

連絡先: (一社) 埼玉労働者福祉協議会

電話 048-833-8731

メール: fukutama@431279.com

こちらのサイトにも情報があります。

http://431279.com

(SSN: 震災支援ネットワーク埼玉)

福玉 募金 を呼びかけています。

埼玉県内に避難されている福島・東北の方々と、互いに支えあう関係を、これからも。